

この人

東京でのサラリーマン生活を経て地元に戻り、商議所青年部に入会したのは二十六歳の時。今春、歴代最年少で会



「清水が大好きで、清水のまちを盛り上げたいと考えているメンバーばかりです。先輩方の助言を仰ぎながら、これまでの経験を生かして自分なりのオリジナリティーを出

清水商工会議所 青年部の新会長

いしかわ まさあき (静岡市清水区)
石川 雅章 さん

野球好きで、小学五年生の長男とのキャッチボールが楽しみ。

「九月に開催する『清水みなと屋台祭り』です。これは青年部が清水駅周辺の活性化を目指して提言したイベントです。二月に試行的に開いたところ大好評でした」

「吸収合併されるわけではないので、一緒になることを前向きに考え、今後につなげる一年にするつもりです。事業の柱にしていた政策提言は継続していきます」
「今年特に力を入れる事業はありますか。」
「九月に開催する『清水みなと屋台祭り』です。これは青年部が清水駅周辺の活性化を目指して提言したイベントです。二月に試行的に開いたところ大好評でした」



プロジェクトについて説明を受ける企業関係者
—静岡市葵区追手町のしずぎんホール—

「吸収合併されるわけではないので、一緒になることを前向きに考え、今後につなげる一年にするつもりです。事業の柱にしていた政策提言は継続していきます」
「今年特に力を入れる事業はありますか。」
「九月に開催する『清水みなと屋台祭り』です。これは青年部が清水駅周辺の活性化を目指して提言したイベントです。二月に試行的に開いたところ大好評でした」

三熊野神社写真コンクール 準特選

鈴木さん(島)と大畑さん(吉) 掛川

掛川観光協会大須賀支部は十五日、「第十五回新おまつり写真コンテスト」(同支部、静岡新聞社・静岡放送主催)の審査結果を発表した。遠州「楽」が選ばれた。

待や町娘の衣装で観光客を歓迎する職員
—伊豆急下田駅—



幕末衣装で歓迎

下田・黒船祭

下田市の黒船祭が開幕した十五日、同市内では小学生と米海軍水兵の交流行事や幕末の街並みをイメージした「開国市」などの多彩なイベントが繰り広げられた。伊豆急下田駅では職員が幕末の

衣装で観光客を歓迎し、お祭りムードを盛り上げた。

小学生と水兵の交流行事は下田小と浜崎小で開かれた。米派遣艦マッキヤンベル号の乗組員三十五人が訪れた下田小では、全校でのふれあい集会に続いてクラスごとの交流会を開催。新聞紙の

六月六日から七月七日まで、掛川市のプラザ大須賀一階ギャラリーで全作品を展示する。
特選以外の入賞者は次の通り。
準特選 鈴木美喜夫(島田市)▽大畑静夫(吉田町)▽支部会長賞 横尾光男(袋井市)▽大須賀町商工会長賞 細田智之(飯能市)▽

折り紙で特大のかぶとを作った「一年一組」の児童は、「水兵さんの手が大きくて驚いた」お話もできて楽しかった。
「なご」と笑顔を見せた。
私設バラ園無料開放
250種類の草花が彩り



伊豆市大野の私設バラ園「ローズ」でバラ

「接湖上」
アプト式鉄道に乗車。同鉄道でしか訪れることが
大鉄道「のハイキ
む。昼食は地